

離職票の交付にかかる離職者情報 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
1	法人コード	申請対象の法人を識別するための、法人コードを設定する	社員雇用届出履歴情報の法人コード		-	
2	基準年月日-社員コード	申請対象の基準年月日および社員を識別するための、社員コードを「-」（ハイフン）で結合して設定する	社員雇用届出履歴情報の申請年月日と社員コードを「-」（ハイフン）で結合 YYYYMMDD-XXXXXXXX		-	
3	申請タイトル	申請対象を識別するための文字列を設定する ※電子申請に表示	社員基本情報の社員氏名および社員コードを設定する 社員氏名（社員コード）		-	
4	申請手続	電子申請で作成する手続を識別するための文字列を設定する	雇用保険被保険者資格喪失届提出後の離職票交付の手続として固定文字「 <b>雇用保険喪失届出後離職票交付</b> 」を設定する		-	<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?> <?xml-stylesheet type="text/xsl" href="49500680037800370.xsl" ?> <DataRoot> <様式ID>49500680037800370</様式ID> <様式バージョン>0001</様式バージョン> <STYLESHEET>49500680037800370.xsl</STYLESHEET> <様式コピー情報>0</様式コピー情報> <Doctype>1</Doctype> <A-250999-002_1>
5	申請の種類	電子申請で作成する様式を識別するための文字列を設定する	申請手続に対応する申請様式として固定文字「 <b>離職票交付</b> 」を設定する		-	
6	事業所番号4桁	被保険者が所属する事業所番号を設定する	社員雇用届出履歴情報のデータ1	社員雇用事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<事業所番号> <事業所番号4桁></事業所番号4桁>
7	事業所番号6桁		社員雇用届出履歴情報のデータ2	社員雇用事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 2		<事業所番号6桁></事業所番号6桁>
8	事業所番号CD		社員雇用届出履歴情報のデータ3	社員雇用事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号 3		<事業所番号CD></事業所番号CD> </事業所番号>
9	被保険者番号4桁	被保険者番号を設定する	社員雇用届出履歴情報のデータ4	社員基本情報の雇用保険番号1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<被保険者番号> <被保険者番号4桁></被保険者番号4桁>
10	被保険者番号6桁		社員雇用届出履歴情報のデータ5	社員基本情報の雇用保険番号2		<被保険者番号6桁></被保険者番号6桁>
11	被保険者番号CD		社員雇用届出履歴情報のデータ6	社員基本情報の雇用保険番号3		<被保険者番号CD></被保険者番号CD> </被保険者番号>
12	離職者の氏名(カナ)	被保険者氏名のカナを設定する	社員雇用届出履歴情報のデータ7	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する	30文字超過はエラー 全角カナ、全角記号（ハイフン、マイナス、長音、空白）以外はエラー 姓名間の空白1文字無しはエラー	<離職者氏名></離職者氏名>
13	資格取得年月日の元号	被保険者の資格取得年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇用届出履歴情報のデータ8	社員基本情報の雇保取得年月日の和暦元号 「昭和」/「平成」/「令和」	省略はエラー 元号（法人別システム管理マスタ）に未	<資格取得年月日> <年号></年号>
14	資格取得年月日の年		社員雇用届出履歴情報のデータ9	社員基本情報の雇保取得年月日の和暦年	登録はエラー	<年></年>
15	資格取得年月日の月		社員雇用届出履歴情報のデータ10	社員基本情報の雇保取得年月日の月	存在しない日付はエラー	<月></月>
16	資格取得年月日の日		社員雇用届出履歴情報のデータ11	社員基本情報の雇保取得年月日の日		<日></日> </資格取得年月日>
17	離職年月日の元号	被保険者の離職年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇用届出履歴情報のデータ12	社員基本情報の雇保喪失年月日（離職日）の和暦元号 「令和」	省略はエラー 元号（法人別システム管理マスタ）に未	<離職年月日> <年号><令和></年号>
18	離職年月日の年		社員雇用届出履歴情報のデータ13	社員基本情報の雇保喪失年月日（離職日）の和暦年	登録はエラー	<年></年>
19	離職年月日の月		社員雇用届出履歴情報のデータ14	社員基本情報の雇保喪失年月日（離職日）の月	存在しない日付はエラー	<月></月>
20	離職年月日の日		社員雇用届出履歴情報のデータ15	社員基本情報の雇保喪失年月日（離職日）の日		<日></日> </離職年月日>
21	離職時点の1週間の所定労働時間の時間	離職時点の1週間の所定労働時間の時間を整数2桁で設定する	社員雇用届出履歴情報のデータ16	社員雇用保険情報の所定労働時間時	省略はエラー 20~99以外はエラー	<所定労働時間> <時間></時間>
22	離職時点の1週間の所定労働時間の分	離職時点の1週間の所定労働時間の分を整数2桁で設定する	社員雇用届出履歴情報のデータ17	社員雇用保険情報の所定労働時間分	省略はエラー 0~59以外はエラー	<分></分> </所定労働時間>

離職票の交付にかかる離職者情報 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1 (出力元)	備考2 (データ抽出内容)	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
23	喪失届出提出	雇用保険資格喪失届の届出が済んでいることのチェック「1」を設定する 「1」/null	社員雇保届出履歴情報のデータ18	資格取得・喪失届・転勤届データ出力の検索条件設定画面の手続きで「喪失届提出後の離職票交付」を選択していることから「1」を固定で設定	空白 (null) 「1」以外はエラー	<資格喪失届出チェック></資格喪失届出チェック>
		(申請様式の固定値のため省略)				<標票種別>10189</標票種別> <再作成コード>4</再作成コード>
24	公文書XML返戻希望	申請に対する返戻の公文書のPDFに加え、xml形式ファイルも必要とする場合は「1」、以外は空欄 (null)	社員雇保届出履歴情報のデータ19	「1」固定	空白 (null)、「1」以外はエラー	<公文書XML返戻希望の有無></公文書XML返戻希望の有無>
25	申請者用自由入力欄	返戻公文書 (xml形式) に本項目のデータをそのまま記載	社員雇保届出履歴情報のデータ20	null	20文字超過はエラー 半角英数字以外はエラー	<申請者用自由入力欄></申請者用自由入力欄>
		(申請様式の固定値のため省略)				<Xmit>0</Xmit> </A-250999-002_1> </DataRoot>

## 離職票の交付にかかる離職者情報 ファイルレイアウト

### 離職票の交付にかかる離職者情報

「雇用保険被保険者資格喪失届（離職票交付なし）」提出後に、電子申請より離職票の交付を希望する場合は、以下の項目すべてについて入力してください。

- 1 申請する事業主の適用事業所番号

(6) - (7) - (8)

- 2 離職票交付の対象となる者の雇用保険被保険者番号

(9) - (10) - (11)

- 3 離職者の氏名（カナ）

(12)

- 4 離職者の資格取得年月日・離職年月日

資格取得年月日 (13) (14) 年 (15) 月 (16) 日

離職年月日 (17) (18) 年 (19) 月 (20) 日

- 5 離職時点の1週間の所定労働時間

(21) 時間 (22) 分

(23) 当該離職者に関する雇用保険資格喪失届は、既に届出が済んでいます。  
(チェックを入れてください)